

個人情報保護方針

株式会社 イシハラは、「企業に関わる全ての人たちに誠意を持って対応し期待を超えるサービスの提供を通して信頼される会社」との経営理念のもと、質の高いサービスを提供すべく日々努力しております。

当社は、コピーサービス業に携わる企業として業務上さまざまな「情報」を取り扱っており、「情報」の安全管理を厳守することが重要な社会的責任であると認識しております。

なかでも個人情報の重要性を強く認識し、プライバシー保護を企業活動における最優先事項のひとつとして位置づけています。これを確実に実践していくために以下の個人情報保護方針を定め、役員ならびに全従業員はこの方針に従い、個人情報の適切な取扱い、管理に努めていきます。

制 定：2015年1月25日
最終改定：2023年9月11日
株式会社 イシハラ
代表取締役 石原 真

1. 個人情報の取得・利用・提供

当社は、事業の内容及び規模を考慮した適切な個人情報の取得、利用及び提供に努めます。また個人情報の利用は、取得の際にあらかじめ特定された利用目的の範囲内とし、その範囲を超えた個人情報の取扱い（目的外利用）は行わず、目的外利用防止のための措置を講じます。

2. 個人情報の適正管理

当社が取得した個人情報ならびに外部からお預かりした個人情報は、安全かつ正確に管理し、これに対する不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏えい等の問題に対して情報セキュリティ対策を実施し、その予防に努めます。また、万一の問題発生時には速やかに是正処置を実施します。

3. 苦情相談への対応

当社では、個人情報の取扱い及び個人情報保護マネジメントシステムに関して、ご本人からの苦情及び相談を受け付け、適切かつ迅速に対応します。

4. 法令・規範の遵守

個人情報保護に関する諸法令、国の定める指針、「個人情報保護マネジメントシステム-要求事項（JIS Q 15001）」、及びその他の規範を遵守した行動の実践に努めます。

5. 個人情報保護マネジメントシステムの策定および継続的改善

個人情報保護に関するマネジメントシステムを定め、役員及び全従業員に周知・徹底します。また、社長を中心としてこれを定期的に見直し、その継続的な改善に努めます。

当社における個人情報の利用目的について

■お客様からの受託業務でお預かりした場合の利用目的

- ・各種名刺及び名簿の印刷、発送
- ・宛名シール作成・DMハガキ作成及び発送に関わる業務

■当社自ら取得した場合の利用目的

- ・役員等を含む従業員の個人情報：当社の人事労務管理のため
- ・採用応募者に関する個人情報：採用審査のため
- ・プライバシーマーク運用に伴い発生する個人情報：プライバシーマーク運用管理のため
- ・社員・扶養家族及び個人委託先のマイナンバー：マイナンバー運用管理のため

開示対象(保有個人データ)個人情報に関する周知事項 及び開示等の請求について

1. 事業者名

株式会社 イシハラ

2. 個人情報管理責任者(個人情報保護管理者)

氏名: 広瀬

所属: 管理部

連絡先: 052-531-6834

3. 保有個人データの利用目的

- ・役員等を含む従業員の個人情報: 当社の人事労務管理のため
- ・採用応募者に関する個人情報: 採用審査のため

4. 保有個人データの取扱いに関する苦情の申し出先

下記、「個人情報に関するお問い合わせ先」までご相談ください。

5. 開示等の請求について

個人情報の開示等のご請求については、下記、「個人情報に関するお問い合わせ先」まで、お電話またはメールにてご相談ください。なお、ご回答については、本人確認(弊社、登録内容と照合)後、書面にてご登録頂いている住所まで、郵送させていただきます。

なお、開示等の請求に関する手数料は無料です。

個人情報の取扱いに関するお問い合わせ先

個人情報保護に関するお問合せは

住所 〒451-0064 名古屋市西区名西一丁目17番2号

E-mail pmark@copy-ishihara.co.jp

TEL 052-531-6834

管理部 苦情相談窓口担当 広瀬 まで

当社の所属する「認定個人情報保護団体」の名称及び苦情の申出先

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

<苦情の解決の申出先>認定個人情報保護団体事務局

〒106-0032 東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル12F

TEL: 03-5860-7565 ・ 0120-700-779

弊社では、個人情報をより厳正に取り扱うため、JIS Q 15001 に準拠した個人情報保護方針を基に個人情報保護規定等を策定し、外的環境を把握した上で個人情報保護マネジメントシステムを運用しております。また、実際に個人情報を取り扱うにあたり、組織的、人的、物理的、技術的の4つの観点より安全管理措置を講じております。